

特定非営利活動法人移動サービスネットワークみやぎ

2019年度通常総会 議事録

開催日時 2019年7月14日（日）13:30～15:00
開催場所 みやぎ NPO プラザ（榴ヶ岡） 第二会議室

司会 乾副理事長の提言により、昨年亡くなられた、NPO 法人さえ愛山元 理事長 中村 怜子様のご冥福を祈り、黙祷を捧げた。
開会宣言のあと司会者一任の提案を受けて個人会員の藤原忠夫氏が指名される。

議長（藤原忠夫）は、スムーズな議事運営の協力を呼びかけた。資格審査について正会員 24 名のうち、出席 13 名、委任状および書面表決者 11 名で過半数を満たしており、定款 27 条によりこの総会が成立されていることが報告された。
続いて、書記には、理事の伊藤壽朗氏、議事録署名人には、団体会員で「社会福祉法人・つどいの家」の「佐藤秋男氏」氏、「社会福祉法人・柴田町社会福祉協議会」の「八島裕晃」氏と「理事長」の「坂井正義」氏を指名し、了承された。

次に採決の仕方について、賛成の方の拍手で議決することを提案、満場一致で承認された。

そして、議案の審議に入る。

第 1 号議案 2018 年度事業報告が理事長坂井正義より提案される。

第 2 号議案 2018 年度活動計算書が理事長の坂井正義より提案、続いて、監査報告を大槻正敏監事より、令和元年 6 月 9 日、宮城県民間非営利活動プラザ（NPO プラザ）において業務及び会計について監査を実施し、正確かつ適正であることを確認した旨報告された。

議長は 2018 年度事業報告・2018 年度活動計算書および、監査報告についての質問および意見を求める。

「異議なし」の声があり、採決に入り第 1 号議案・第 2 号議案原案通り満場一致承認された。

つづいて、第 3 号議案 2019 年度事業計画（案）理事長坂井正義より提案される。

第 4 号議案 2019 年度活動予算（案）理事長坂井正義より提案される。

議長は 2019 年度事業計画及び 2019 年度活動予算についての質問および意見を求める

第 3 号議案について 質問：伊藤壽朗

○2019 年度事業の基本方針(案) の中で理事長は次のように述べています：

- ・・・・昨年度の反省から、つぎの点を具体化するための活動を実施します。
- ①・・・既存の移動サービス団体が生き生きと活動できる環境を整備する。
- ②・・・連携を強めるための輪を作り、さらなる連携強化を図る。

○高齢者の重大事故の増加を受け、・・・「中間とりまとめ」後も国土交通省や厚生労働省に対する制度改正に向けた提言の具体化に取り組んでいきます。

- 今年の事業計画にも「政策提言」「相談、協力、支援」「調査活動」など計画されていますが、具体的な活動計画として理事長の考えを教えてください。また、地域包括ケアの宮城県委員として渡辺さんが活動しているが、訪問Dとして移動サービスをどのように推進していくつもりなのか？ReraやNALC宮城の活動をどのように訪問Dの活動に生かしていくのか？理事長の考えを聞かせてほしい
- また、関係団体の支援を得て、Reraがいろいろな調査を行っているが、移動ネットみやぎとしてそれらを活用する計画はないか？

理事長よりの回答

今年度も昨年度実施出来なかったものについての取り組みは実施していきたい思いはあるが、専従体制でもなく、特に有償旅客運送運転者講習を重点的に取り組む中での活動なので、今後は、実施出来ないものについては、割愛することも考えたい。

訪問Dの活動については、本年2月実施したフォーラムの参加者の声として、多くの皆さんが全国的に実施されているところの事例を知りたいという要望もあり、本年12月全国移動ネットの協力のもと、訪問Dとして移動サービス活動をどのように組織化していくかについて研修会を開催する予定である。Reraがいろいろな調査を行っていると感じたのでReraが取り組んでいる調査活動など資料を取り寄せ参考にしたい。

議長より、その他の質問および意見を求められるが、異議なく採決に入り原案通り満場一致承認された。

議長は、本通常総会で予定された議案は以上であるが、他に審議すべき議案の有無を諮ったが追加提案がなく、議長解任のあいさつをもって閉会とした。そして、書記を解任するとともに、議事録署名人に対し、後日議事録を送付するので、内容確認と記名捺印を依頼した。

司会者による閉会宣言をもって終了

議 長 印

理 事 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印